

横浜市立大学の“今”をお届けする

YCU 通信

特集

新設3学部の教育最前線

活躍する卒業生

星野友幸さん
（陶芸家）

横浜市立大学卒業生担当

Facebook ページ YCU.alumni

Facebook 横浜市立大学卒業生担当 検索
<https://www.facebook.com/YCU.alumni/>



LinkedIn

横浜市立大学カレッジページ

LinkedIn 横浜市立大学 検索
<https://www.linkedin.com/edu/school?id=14421>





学部再編

特集

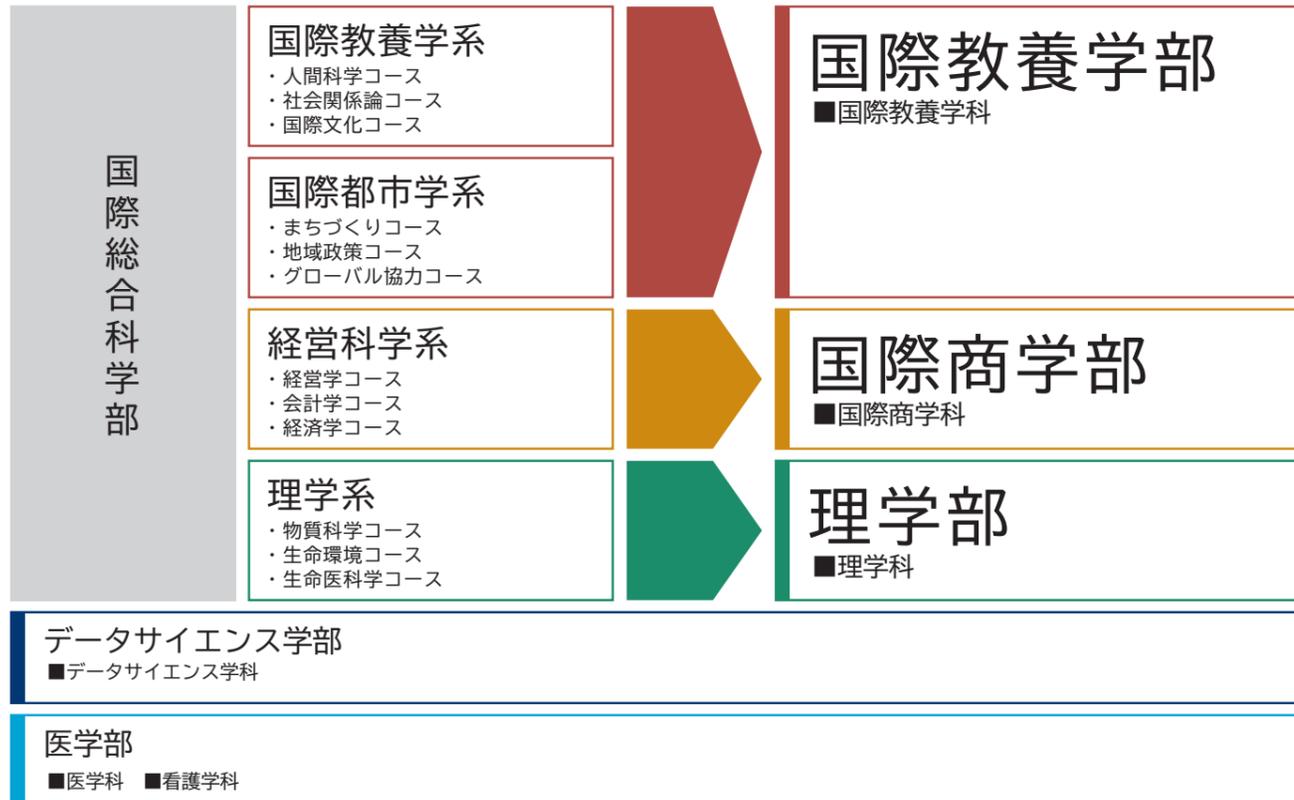
国際教養学部 国際商学部 理学部

新設 3 学部の教育最前線

2019年4月にこれまでの国際総合科学部を3学部へ再編してから1年が経ちます。現在、どのような教育が行われているのか3学部長に伺いました。

2019年3月まで

2019年4月から



2019年度より国際教養学部が発足しました。学部名の変化は学生の志向性の変化として表れています。海外留学やインターンシップを希望する学生の数が増加しています。横浜は国内にいながらにして国際体験ができる機会に恵まれており、地元で開催される国際イベント（アフリカ開発会議、フランス映画祭等）では、積極的にボランティア活動に参加し、生き生きと活躍する姿が見られました。また、学内で開催される国際シンポジウムや海外研究者をお招きした講演に参加する機会を提供し、学修中の語学と専門教育を有機的に結びつけることができるように努めています。年々数が増加する交換留学生との交流は、自文化を客観的に



見つめ直す良い機会となっているようです。学生の志向性を尊重しつつも、「深い思考、柔軟な発想、理論に裏打ちされた実践力でグローバル時代の未来を切り開く国際人」をモットーに時代の流れに飲み込まれない骨太の人材を育てることを目指しています。



国際教養学部長 佐藤 響子

学部再編

国際教養学部

TOPICS
01

世界大学ランキング2020で国内公立トップに！

2019年9月12日に発表された、イギリスの高等教育専門誌タイムズ・ハイヤー・エデュケーション（Times Higher Education 以下、THE）が実施している世界大学ランキングで、横浜市立大学は前年より順位を上げて501位-600位にランクイン（前年は601-800位）。国内の大学では14位（前年同位）、公立大学では1位（前年は3位）となりました。

このランキングは、Teaching - 教育力（学習環境）、Research - 研究力（論文数、収入、評判）、Citations - 引用数（研究

の影響）、Industry Income - 産業界からの収入（知識移転）、International Outlook - 国際性（教職員、学生、研究）の5つの分野13の指標で評価されます。世界92カ国、1300校以上がランキングに参加し、日本の大学は110校がランクインしています。

横浜市立大学は全ての分野で前年度よりスコアを上げ、特に引用数（研究の影響）の指標において国内4位（前年同位）という高い評価を獲得し、質の高い優れた研究を世界に発信できていることが評価されました。



国際総合科学部再編によって誕生した国際商学部の教育は、『高度な』実学教育であり、それは「国際市場の動向を踏まえた経済活動に即した教育」と「実業界で役立つビジネス英語教育」が中核をなしています。

私も例年通り、多くの1年生が履修する法学入門（前期共通教養科目）と民法入門（後期共通教養科目）を担当し、新入生を見守ってまいりました。新入生の講義に臨む姿勢や授業態度は、以前の学生と全く変わっておらず、真面目に意欲をもって学修に取り組んで



国際商学部長
大澤 正俊



いました。敢えて、これまでの学生と異なる点を挙げるとすれば、学部の特色ある教育に関心を持ったうえで、国際商学部を受験してくれた学生が多かったように思います。例えば、2年次の6月から9月までを海外体験推奨期間として、海外の企業でのインターンシップ、あるいは、海外大学のサマースクールに多くの学生を派遣することを目指しています。大学全体として卒業までに3人に1人以上の学生が海外体験をすることを目標としているのですが、国際商学部の新入生の約35%がこの海外体験に応募し、2020年6月の渡航のための準備を開始しているところです。

18歳人口は減少の一途をたどっておりますが、これまでと変わらず優秀な学生が入学している本学へのご支援とご協力を引き続きよろしくお願い致します。



2019年4月に理学部が開設されました。金沢八景、舞岡、鶴見、福浦キャンパス所属の68名（2020年1月現在）の教員が、理学科1学科体制のもと、自然科学の学問分野の融合・深化を目指した教育研究を行っています。理学部の特長である「大学院との接続」により、大学院生命ナノシステム科学研究科・生命医科学研究科開講科目の早期履修制度と、既存の大学院修了年限短縮制度を組み合わせることで5年で修士、7年で博士学位取得が可能となりました。また、研究室での研究成果を海外の大学・研究所に赴き、英語による発表および海外研究者とディスカッション



する「国際リトリートプログラム」は学生に大変好評です。1年次から研究活動を行うことができる「理数マスター育成プログラム」では、学生が主体的に研究テーマを決めて、教員の指導を受けながらサイエンス・インカレ等での全国レベルでの研究発表を目指しています。



理学部長
篠崎 一英

TOPICS

02

多くの学生に海外体験を 第2クォーター プログラムを新設！

国際教養学部・国際商学部・理学部の2年次前期後半(6月～9月)にあたる第2クォーターを海外研修プログラム参加期間として位置づけ、必修科目がない時期を設けました。この期間を利用して、語学・ビジネスから理系科目まで様々なプログラムや海外インターンシップなど、多くの学生に有意義な海外体験を提供します。

日本人が少ない時期に海外渡航ができる、プログラムの種類が多数あり希望に沿ったプログラム選択ができる、夏休みや春休みの時期に比べて安価にフライトができる、など学生は様々なメリットとともに、費用の援助も受けることができます。

横浜市立大学では、学生の海外体験に力を入れてきており、2019年4月時点での国際交流実績は29カ国・地域の58大学・研究所に広がっています。2018年度には428名もの学生が留学または研修に参加しました。新学部では、このプログラムを通じて、グローバルに活躍できる人材の育成を推進します。

YCU100 募金ご寄附のお願い

横浜市立大学は2028年に創立100周年という大きな節目を迎えます。これから100周年に向けて3つのプロジェクトを推進するため「YCU100募金」を募集しています（目標6億円）。世界で活躍する優れた人材の育成や新たな研究創生、キャンパス環境整備を実現するためには皆様のお力添えが欠かせません。何卒、YCU100募金に対するご理解をいただき、ご支援を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

教育

01

ビジネス人材育成・
留学支援プロジェクト

研究

02

新たな
研究創生プロジェクト

拠点整備

03

学生生活・
環境改善プロジェクト

1口1,000円から、ネットでお申込みいただけます。
詳しくはYCU100募金Webサイトをご覧ください。→

横浜市立大学 基金担当 TEL: 045-787-2447
E-mail: kifu@yokohama-cu.ac.jp

活躍する 卒業生

やりたいことに挑戦した 卒業前の約半年間

お世辞にも真面目な学生生活を送っていたとは言えず、授業もサークルもそこそこでした。就職活動が終わってから、自由な時間がもうすぐ終わるという自覚がようやく出てきて、それまで漠然と頭にあったやりたいことをリストアップし、卒業までの約半年間で可能な限り実現しました。横浜から北海道の宗谷岬まで自転車で旅をしたり、興味があったアイルランドに一人旅をしたり。そのやりたいことリストに陶芸も含まれていて、近所の陶芸教室に通い始めたのもこのころでした。

会社員から陶芸家に

株式会社パソナという人材サービス企業に就職し、5年間営業職として勤務

しました。やりがいのある仕事で、仲間にも恵まれ充実した会社員生活でしたが、「いつか独立して仕事がしたい」という想いが常にありました。

では独立して何をするのか、散々考え抜いた結果やはり好きなことを生業にすることが一番幸せであろうという単純な発想から、趣味でのめり込んでいた陶芸の道を選びました。



陶芸家として 自分らしい作品の追及

窯を開けた瞬間に自分の想定通り、またはそれ以上の焼き上がりを目にする瞬間は今でも興奮します。お客様

に作品を気に入っていただき購入してもらえた時も非常にやりがいを感じます。作品の形や色、装飾に自分自身の一部を溶け込ませるつもりで制作していますが、作品を購入してもらえると同時に私自身を受け入れてもらえたような感動があります。

今後の目標はとにかく自分らしい作品を作り続けることです。作家の家に生まれたわけでも、焼き物が盛んな町で育ったわけでもない私にとっては、従来の「やきものらしさ」に囚われない自由な発想力が一番の強みだと思っています。

そして、もう一つは死ぬ直前まで今の仕事を続けること。陶芸作家という特殊な仕事ではありますが、「事業」という意識は常に頭にあります。ロマンだけでなく個人事業としての継続性を意識できるのは、経営学科で学んだ経験が活きている気もします。



陶芸家
星野 友幸さん
平成11年 商学部 経営学科卒業

展覧会情報

星野友幸 陶磁展

会期 令和2年3月16日(月)～3月22日(日)
開廊時間 午前11時～午後7時まで 会期中無休
(最終日の3月22日は午後5時まで)
会場 柿傳ギャラリー
JR 新宿駅中央東口より徒歩1分
柿傳ギャラリー(会場)のWebサイト
<https://www.kakiden.com/gallery/>

※星野さんは会期中毎日在庫予定



【表紙の写真】カメラアールの壁画

カメラアールは金沢八景キャンパス総合研究教育棟の多目的ホールとして昭和59年12月に竣工しました。壁画の作者は世界的な彫刻家の速水史朗氏。速水氏は横浜国立大学の教育・研究が広がることをイメージして宇宙を駆ける彗星をモチーフに制作しました。また2ページの写真にある時計台も速水氏の作品で、こちらは横浜の広さを空に向かって立つ高さで表現しています。

同窓会開催報告

令和元年8月から令和2年1月にかけて各地で開催された同窓会のうち一部をご紹介します。

- 8月17日 横浜市大台湾校友会(ヨコイチ台湾会) シニア会(台北市内)
- 8月26日 横浜市大台湾校友会(ヨコイチ台湾会) ジュニア会(台北市内)
- 9月7日 宇南山ゼミOB会(金沢八景キャンパス)
- 9月14日 2005年入学同窓会(都内)
- 10月27日 市大新聞縮刷版出版記念懇談会(都内)
- 11月2日 進交会 北陸支部総会(金沢市内) 写真
- 11月3日 横浜市立大学同窓会(金沢八景キャンパス)
- 11月3日 自動車部OB会(金沢八景キャンパス)
- 11月9日 近畿進交会の集い(大阪市内) 写真
- 11月9日 進交会 千葉県支部総会(千葉市内) 写真
- 11月23日 写真部OB会(金沢八景キャンパス)
- 11月30日 進交会 北海道支部総会(札幌市内)
- 12月2日 昭和42年入学古希の会(横浜市内)
- 12月7日 サポテン会(佐藤ゼミ)43年卒忘年会(金沢八景キャンパス)
- 12月22日 青葉会(横浜市内)
- 1月25日 2012年入学(教養/都市/経営)同窓会(都内)
- 1月26日 山梨かもめ会(甲府市内)

※同窓会開催情報は卒業生担当までぜひお知らせください!大学の資料などをお送りします。



北陸支部総会



近畿進交会の集い



千葉県支部総会

エクステンション講座

大学の地域貢献の一環として実施しているエクステンション講座(公開講座)では教養、語学、医療などのプログラムを企画しています。定年退官された先生の講座もありますので、ぜひお申し込みください。

令和2年度4月～9月期のプログラムはこちらよりご覧になれます。

問い合わせ先: 地域貢献センター
TEL:045-787-8930
E-mail:exten@yokohama-cu.ac.jp



エクステンション講座
Webサイト

令和元年度退職教員

村松 茂 教授 国際教養学部
西島 益幸 教授 国際商学部
木寺 詔紀 教授 理学部
相原 道子* 教授 医学部
※令和2年4月より学長に就任予定です。



本学への寄附は税制優遇措置の対象になります。

所得税

寄附金額が2,000円を超える場合は、その超えた金額が当該年の所得から控除されます。

$$\text{寄附金額}^{\ast} - 2,000\text{円} = \text{所得控除額}$$

※ 総所得金額の40%を上限とします。

住民税

寄附をした翌年1月1日に神奈川県または横浜市にお住まいの方は、寄附の翌年の住民税が控除されます。

$$(\text{寄附金額}^{\ast 1} - 2,000\text{円}) \times \text{控除率}^{\ast 2} = \text{住民税控除額}$$

※1 その年の総所得金額等の30%が上限です。

※2 横浜市以外の神奈川県町村にお住まいの方は2%、横浜市にお住まいの方は10%です。

所得税還付金額の目安表

課税所得金額 (年間)	寄附金額 (年間/単位:円)						
	1万円	3万円	5万円	10万円	30万円	50万円	100万円
300万円	800	2,800	4,800	9,800	29,800	49,800	99,800
500万円	1,600	5,600	9,600	19,600	59,600	99,600	199,600
700万円	1,840	6,440	11,040	22,540	68,540	114,540	229,540
1,000万円	2,640	9,240	15,840	32,340	98,340	164,340	329,340
1,500万円	2,640	9,240	15,840	32,340	98,340	164,340	329,340

ご寄附への感謝

寄附者銘板・芳名録への掲載



10万円以上(法人30万円以上)ご寄附をいただいた方のお名前を銘板に刻印し、未永く顕彰します。あわせて全ての方(希望されない方は除く)のご芳名を芳名録(大学Webサイト)に掲載しています。

感謝の集い(令和元年12月2日開催)



横浜市立大学基金へ一定額以上ご寄附いただいた個人、法人(企業・団体)の方々をお招きし「感謝の集い」を開催しました。来年度以降も開催予定です。

対象:平成28年度から令和元年8月までにご寄附いただいた方
(累計で個人10万円以上、法人・団体30万円以上)

情報求ム

次号は東京2020オリンピック開幕直前の7月上旬に発行予定です。特集ではオリンピック・パラリンピック開催を支える卒業生の紹介を企画しています。聖火ランナーに選ばれた方、競技場建設に携わった方、オリンピック・パラリンピックボランティアに参加する方など、該当する方がいらっしゃいましたら卒業生担当までご連絡ください。

